平成29年　第2回臨時会

東御市議会会議録

平成29年11月20日　開会

平成29年11月20日　閉会

東御市議会

平成２９年東御市議会第２回臨時会議事日程（第１号）

平成２９年１１月２０日（月）　午前１０時　開議

第　１　会議録署名議員の指名

第　２　会期の決定

第　３　市長招集あいさつ

第　４　議案第７１号　平成２９年度東御市一般会計補正予算（第５号）の専決処分の承認を求めることについて

第　５　議案第７２号　平成２９年度湯の丸高原荘改修工事請負契約の締結について

出　席　議　員　（１７名）

１番	田　中　信　寿	２番	髙　木　真由美
３番	中　村　眞　一	５番	山　浦　利　通
６番	髙　森　公　武	７番	窪　田　俊　介
８番	佐　藤　千　枝	９番	山　崎　康　一
１０番	若　林　幹　雄	１１番	阿　部　貴代枝
１２番	平　林　千　秋	１３番	長　越　修　一
１４番	青　木　周　次	１５番	依　田　政　雄
１６番	柳　澤　旨　賢	１７番	横　山　好　範
１８番	依　田　俊　良		

欠　席　議　員　（なし）

地方自治法第１２１条の規定により説明のために出席した者の職氏名

市長	花　岡　利　夫	副市長	田　丸　基　廣
教育長	牛　山　廣　司	総務部長	掛　川　卓　男
市民生活部長	塚　田　　篤	健康福祉部長	柳　澤　利　幸
産業経済部長	関　　一　法	都市整備部長	寺　島　　尊
病院事務長	武　舎　和　博	教育次長	岩　下　正　浩
総務課長	横　関　政　史	企画財政課長	小　菅　武　志
子育て支援課長	坂　口　光　枝	商工観光課長	山　田　正　仁
農林課長	金　井　　泉	建設課長	富　山　直　彦
教育課長	小　林　哲　三	市民課長	中條万里子

議会事務局出席者

議会事務局長	堀　内　和　子	議会事務局次長	柳　澤　嘉　和
書記	笹　井　政　孝		

◎開会の宣告

○議長（依田俊良君）　ただいまから平成29年東御市議会第２回臨時会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

（午前１０時００分）

◎議事日程の報告

○議長（依田俊良君）　本日の議題は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第　１　会議録署名議員の指名

○議長（依田俊良君）　日程第１　会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、青木周次君及び依田政雄君を指名します。

◎日程第　２　会期の決定

○議長（依田俊良君）　日程第２　会期の決定を議題とします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日１日としたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う人あり）

○議長（依田俊良君）　異議なしと認めます。

会期は本日１日に決定しました。

◎日程第　３　市長招集あいさつ

○議長（依田俊良君）　日程第３　市長招集あいさつを願います。

市長。

○市長（花岡利夫君）　おはようございます。

本日ここに、平成29年東御市議会第２回臨時会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては何かとご多用の中、ご出席を賜り厚く御礼申し上げます。

湯の丸高原における年間誘客目標60万人の実現を目指し、交流人口の増加による地域振興を図るとともに、市民の健康増進に寄与するために整備を進めてまいりました全天候型400メートルトラックなどのスポーツ交流施設の竣工式を一昨日の18日に挙行いたしました。寒波到来による天候不良にもかかわらず、議員各位はじめ来賓のご臨席を賜り、また、多くの市民や市内外からお越しになられた市民ランナーの皆様に見守られながら、テープカットができましたことは、感無量でございます。

竣工式に引き続き行いました400メートルトラックでの走り初めでは、アテネオリンピック女子マラソン金メダリストの野口みずきさん、陸上男子400メートルの日本記録保持者でバルセロナオ

リンピック400メートルファイナリストの高野進さんと一緒に、家族連れからご年配の方まで、幅広い年代の皆様が笑顔でトラックを１周し、大きな歓声に包まれました。

18日から昨日19日までの２日間にわたり、湯の丸高原で開催されました第20回高所トレーニング国際シンポジウムでは、国内外から延べ250名余りの高地トレーニングの研究者が集まり、日ごろの研究の成果をもとにした講演や、これからの高地トレーニングに向けての展望についての討論が行われました。また、19日の午後に文化会館で行われました「高地トレーニングを学ぼう」と題したパネルディスカッションでは、日体大総合研究所の武藤芳照さんをコーディネーターにお迎えする中で、日本体育大学教授の杉田正明さんや、野口みずきさんをはじめオリンピック・パラリンピックのメダリストなど、４名のパネラーによる高地トレーニングについての討議が交わされました。サンテラスホールにお越しいただいた多くの皆様に、高地トレーニングの効果と湯の丸高原の施設整備への理解を深めていただけたと感じております。

それでは、本臨時会に提案申し上げます議案につきまして、その概要を申し上げます。

まず議案第71号につきましては、法の定めにより10月23日に行った専決処分について、地方自治法の規定に基づき議会に報告し、承認をお願いするものでございまして、10月22日から23日にかけて風雨をもたらした台風21号による被害に早急な対応をする必要があったことによる事業費の増額補正でございます。

次に、議案第72号につきましては、湯の丸高原荘改修工事の請負契約に関し、条例の規定に基づき議会の議決をお願いするものでございます。

詳細につきましては、担当部長から申し上げますので、よろしくご審議をいただき、ご承認、ご決定を賜りますようお願い申し上げます。

400メートルトラックの走り初めに参加された多くの皆様の大きな歓声は、湯の丸高原での高地トレーニング施設に対する期待と喜びのあらわれであり、将来の東御市にとって大切な財産になるという思いを新たにしたところでございます。

議員各位並びに市民の皆様におかれましては、今後とも格別なるご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、本臨時会招集のあいさつといたします。

◎日程第　４　議案第７１号　平成２９年度東御市一般会計補正予算（第５号）の専決処分の承認を求めることについて

◎日程第　５　議案第７２号　平成２９年度湯の丸高原荘改修工事請負契約の締結について

（上程、説明、質疑、討論、採決）

○議長（依田俊良君）　日程第４　議案第71号　平成29年度東御市一般会計補正予算（第５号）の専決処分の承認を求めることについて、日程第５　議案第72号　平成29年度湯の丸高原荘改修工事請負契約の締結について、以上２議案を一括議題とします。本２議案に対する提案理由の説明を求

めます。

総務部長。

○総務部長（掛川卓男君）　おはようございます。

ただいま一括上程となりました議案第71号及び第72号につきまして、提案説明を申し上げます。

初めに、議案第71号でございます。お手元の平成29年度東御市一般会計補正予算書の１ページをお願いいたします。

議案第71号　平成29年度東御市一般会計補正予算（第５号）の専決処分の承認を求めることについて。

地方自治法第179条第１項の規定により、平成29年10月23日別紙のとおり専決処分したので、同条第３項の規定により、これを報告し、承認を求めるものでございます。

３ページをお願いいたします。

専第11号　平成29年度東御市一般会計補正予算（第５号）でございます。

この補正の概要につきましては、10月22日から23日にかけまして、当市に暴風雨をもたらした台風21号により被災した施設の復旧等に要する費用に係る補正予算につきまして、10月23日付で専決処分をいたしたもので、本議会に報告し、承認をお願いするものでございます。

第１条、歳入歳出予算の補正につきましてですが、歳入歳出総額に歳入歳出それぞれ1,786万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ151億2,133万1,000円とするもので、第２項補正後の歳入歳出予算の金額につきましては、第１表歳入歳出予算補正によるものでございます。

４ページをお願いいたします。４ページにつきましては、第１表歳入歳出予算補正でございまして、ご覧のとおりでございます。

５ページから７ページの歳入歳出予算補正事項別明細書の総括につきましては、説明を省略させていただきます。

10ページをお願いいたします。歳出から説明を申し上げます。

款２総務費項１総務管理費目７諸費55万1,000円の増額は、（７）防犯灯管理諸経費でございまして、台風21号により被災した集落間防犯灯の修繕費でございます。なお以降の説明では、台風21号により被災した旨の説明は省略をさせていただきます。

款４衛生費項２清掃費目２じん芥処理費45万円の増額は、（６）ごみ原料リサイクル事業費のストックヤードの修繕費でございます。

款５農林水産業費項１農業費目２農業総務費95万円の増額は、（４）サンファーム管理運営諸経費でございまして、サンファームのワイン用ブドウ棚の修繕費でございます。目３農業振興費60万円の増額は、（３）果樹農業振興対策事業費でございまして、農作物ハウスの復旧に要する補助金でございます。

項２林業費目２林業振興費150万円の増額につきましては、（１）林業振興事務諸経費でございまして、林道の修繕費でございます。

款６商工費項１商工費目４観光費90万円の増額につきましては、（２）湯の丸高原観光対策事業費でございまして、湯の丸キャンプ場アクセス道路の復旧のための原材料費でございます。

12ページをお願いいたします。目７温泉施設運営費150万円の増額につきましては、（４）芸術むら公園管理運営費でございまして、芸術むら公園内の倒木処理に要する委託料でございます。

款７土木費項２道路橋りょう費目２道路維持費300万円の増額につきましては、（２）道路維持管理費でございまして、市道の緊急修繕委託料でございます。

款９教育費項２小学校費目１学校管理費410万円の増額につきましては、（４）小学校修繕事業費でございまして、滋野小学校の雨漏り修繕費でございます。

項４社会教育費目７文化財費31万3,000円の増額につきましては、（３）文化財施設維持管理費でございまして、文化財施設、具体的には野馬除及び郷土資料館における倒木等の処理のための費用でございます。

款11災害復旧費項１農林水産施設災害復旧費目１農林水産施設災害復旧費400万円の増額につきましては、（１）農業施設災害復旧費単独250万円につきましては、農道の、のり面崩落など農業用施設の復旧に要する補助金でございます。

14ページをお願いいたします。（２）農地災害復旧費単独150万円の増につきましては、農地災害の復旧に要する委託料及び補助金でございます。

８ページにお戻りをお願いいたします。歳入でございます。歳出で説明をいたしました費用に対する財源でございますが、款19繰越金項１繰越金目１繰越金1,786万4,000円の増額でございまして、純繰越金でございます。

以上、議案第71号につきましてご説明を申し上げました。よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願いを申し上げます。

続きまして、議案第72号につきましてご説明を申し上げます。議案書の１ページをお願いいたします。

議案第72号　平成29年度湯の丸高原荘改修工事請負契約の締結について。

下記のとおり請負契約を締結するため、東御市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第２条の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

記でございますが、１、契約の目的につきましては、平成29年度湯の丸高原荘改修工事でございまして、宿泊施設化等の改修工事を行うものでございます。

２、契約の方法につきましては、一般競争入札によるもので、去る11月10日に開札をいたしまして、審査の上、同日仮契約をいたしました。

３、契約の金額につきましては、２億1,189万6,000円でございます。

４、契約の相手方につきましては、長野県東御市鞍掛18番地、株式会社竹花組東御支店支店長、木村啓二でございます。

なお工期につきましては、契約日から平成30年３月30日まででございます。

以上、議案第72号につきまして提案説明を申し上げました。よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（依田俊良君）　これから議案第71号について質疑を行います。

若林幹雄君。

○１０番（若林幹雄君）　何点かお尋ねしたいと思います。この間の10月22、23日の台風21号ですか、被害、本当にいろんなところで大きな被害を起こしたと思っています。市の方で市内の農業施設等に対する被害状況、全体としてどのような被害があったのかということについて、お話を聞かせていただければと思っています。

それから14、15ページのここで農地災害復旧費ということで200万円ほど出ているのですが、何カ所かにわたるのか、その内容等についてお聞かせください。

それからやはり同じように、教育費の中で滋野小学校が雨漏りをしたということで出て、その復旧費が出ているわけなのですけれども、410万円ということですが、これ１カ所だけだったのか、何カ所かにわたっていたのか、滋野小学校、結構老朽化しているということですので、そういった今後の中での対応は臨時のこれだけでいいのかどうなのか、全体のそういったことについてもう一度見直す必要があるのかどうなのか、それについての認識をお尋ねします。

○議長（依田俊良君）　総務部長。

○総務部長（掛川卓男君）　まず台風21号の被害状況、全体の被害状況についてというご質問についてお答えを申し上げます。

台風21号につきましては、東御市への被害については平成29年10月22日から23日にかけての暴風雨によるものということでございますが、降水量といたしますと、これは10月21日の夜からの連続雨量で申し上げますと、東御消防署での観測では市内105ミリ、北御牧庁舎では123ミリ、湯の丸では123.5ミリというような状況でございました。風につきましては、最大風速が瞬間風速を観測したのが31.4メートルというのを観測してございます。

被害の状況といたしますと、倒木、土砂崩落、果樹の落果、選挙の看板の破損、それから先ほど補正で説明しました防犯灯ですとか小学校の被災等が全体としてはございました。

全体としては以上でございます。

○議長（依田俊良君）　産業経済部長。

○産業経済部長（関　一法君）　それでは、農業関係全般の話でよろしいですか。ただいまの総務部長から提案のご説明があったとおりでございますけれども、11ページをご覧いただければと思います。繰り返しの部分もございますけれども、サンファームにつきましては、５番の農業総務費サンファームの運営管理費につきましては、ワイン用の棚が、木製の棚が傾いてしまったということをまずこれを修繕しなければいけないということで予算を盛ってございます。

続きまして林業関係につきましては、やはり林道が３カ所ぐらい川になってしまったということで、そこの補修をしなければいけない関係。

あと農業ハウスの関係につきましても、調べまして補助金を出すような形でここに計上してございます。

あと施設災害の方につきましては、雨量の関係は国庫補助対象になるんですけれども、金額的に単独と国庫補助対象の区分け、仕分けをいたしまして、単独になる部分につきましては13ページのところ、下段に書いてあります250万円の部分でございます。主には農道の、のり面が１カ所崩落したのと、続きまして滝の沢の用水組合の所沢川からの引き込んでいる用水のところが土砂が堆積してしまったと、それに伴う倒木の処理がございます。

続きまして、15ページの農地災害復旧費の単独部分でございますけれども、ここが２つに分かれております。50万円の部分につきましては、豪雨災害の農地復旧の設計委託料と申しまして、先ほど雨量的には国庫補助対象になるということで、施設的の費用面で国庫補助対象になる部分を12月の国の査定の前に設計書をつくるということで、１回50万円の単独費で委託料を計上してございます。

続きまして、その下段の農地災害復旧事業費につきましては、これにつきましては単独の、のり面、田んぼの、のり面と畑の、のり面が崩落したということで、これは単独の処理ということでございます。

それと果樹の関係につきましては、10月23日に農議連を中心に早急に朝から出動いたしまして、リンゴを中心に被害確認を実施いたしました。出場、和地区、主に和地区から祢津地区にかけてやはり落果が確認されまして、これにつきましては共済の関係が適用になるものはそちらの方ということで、被害の方は確認してございます。

以上です。

○議長（依田俊良君）　教育次長。

○教育次長（岩下正浩君）　滋野小学校の被災の内容等につきましては、教育課長からお答え申し上げます。

○議長（依田俊良君）　教育課長。

○教育課長（小林哲三君）　若林議員の２点ほどご質問があったかと思います。雨漏りの箇所数と、あと今後の全体の調査ということだったかと思われます。

箇所数につきましては、全部で６カ所、一番被害が大きかったといいますか、見積書の段階でお金がかかるのが体育館の倉庫の雨漏り、体育館のフロア本体ではなくて、その横にあります倉庫の雨漏りのところであります。これが400万円のうちの大体４分の１、100万円ほどかかるということであります。あと児童の昇降口近くの天井の落下、普通教室、特別教室、あと給食室というところの工事がそれぞれ１カ所ずつございます。６カ所を予定しております。

また、雨漏りの場合にはどこから浸透してきているのか、原因というところを突きとめるのがなかなか難しいわけですけれども、今回この工事に合わせてその辺も含めてやっていきたいと思っています。

校舎全体の雨漏り調査というのは、これは予定はございません。雨漏りがどこからしてくるかというのはわかりませんで、ここに穴があったとしても、それがどこへ行って漏るかというようなこともわかりづらいこともありまして、雨漏りにつきましては随時対応ということで進めてさせていただきたいと思います。

○議長（依田俊良君）　若林幹雄君。

○１０番（若林幹雄君）　それぞれありがとうございました。今回の思わぬ豪雨と、それから強風ということで非常に大変だったのですけれども、今の状況の中でそれぞれ調査していただいているということです。ちょうどリンゴの収穫期に当たっていますね。ブドウは既に終わっているという話なんですが、ブドウなども最近特に施設化ということで、トンネルメッシュというのですか、ブドウ棚に針金でアーチをかいたものをやって、そこにビニールを張って、それでその下にブドウの木をはわせるということをやっているんですけれども、これも結構風で飛んだという話も聞いているんですが、何かその辺の状況について見ていられるのか、お尋ねしたいと思います。施設をやればどうしてもこういったときに被害が出がちなんですけれども、その辺も含めて今後の対応も必要になってくるのかなと思っています。

本来であれば、収穫が済んでしまえばビニールをとればいいんですけれども、ビニールをつけたおうちも幾つかあったと聞いていますので、そこらあたりについてお尋ねしたいと思います。

それから滋野小学校の関係なんですが、これほかの小学校等についてはそういった雨漏り等は確認されなかったんでしょうか。

以上２点、ちょっとお尋ねします。

○議長（依田俊良君）　産業経済部長。

○産業経済部長（関　一法君）　先ほどのトンネルメッシュ、ブドウの棚でございますけれども、農林課長の方からお答えします。

○議長（依田俊良君）　農林課長。

○農林課長（金井　泉君）　ブドウのトンネルメッシュの関係でございますが、私どもの方で把握しております中では、特にブドウのトンネルメッシュが強風で飛んだというような情報については把握しておりません。

以上でございます。

○議長（依田俊良君）　教育課長。

○教育課長（小林哲三君）　滋野小学校以外での雨漏りということでありますけれども、私が承知する中では１件、ちょっと雨漏りがしたというような話は聞いているんですけれども、修繕には至っていないというような状況であります。そのまま放置してあるかと言われれば、済みません、今の段階では放置というか、対応はしていないのですけれども、ちょっと今後、気にしていきたいと思っています。

○議長（依田俊良君）　よろしいですか。ほかに。

青木周次君。

○１４番（青木周次君）　今回の補正とは直接は関係ないというか、同じ台風の災害の関係ですが、教育費の関係で東部中学校の瓦屋根が大分飛んだという話をお聞きして、職人からもちょっとお聞きしたんですけれど、東部中学の瓦の瓦桟で瓦というのは大体留めてひっかかっているだけなんだけれど、規定でいけばもっとビスが多くなければいけないということをお聞きしました。その辺は瓦が２階の瓦が回れば下へ落って、落下すればまたその下の瓦が割れているような、これは補正ではなく、ほかで対応できているようですけれど、その辺の考え、今後どういうふうに進めていくかの関係と、それから学校関係では私も前にちょっと木障になる関係で切ってもらった関係がありますが、前に教育課で切ってもらった関係は、やはり近隣に日照権の問題があるもので、しかも木は大きくなれば風圧というか、かけるわけです。だからある程度自然木のようにしておくではなくて、整理してある程度の高さをして、校内環境もよくしたり、日照、それから建物に寄りかからないように上手に、たまには、何年に１度でいいと、毎年の手入れは必要ないと思うんですけれど、その辺、前にも質疑してやっていただいているようですが、最近また人選というか、そういう関係がかわれば全然引き継がれていないように感じるんですけれど、よろしくその辺はどういうふうに考えているか、その２点についてお伺いします。

○議長（依田俊良君）　教育次長。

○教育次長（岩下正浩君）　青木議員の東中の瓦のこと、それと学校施設の周辺の木のことにつきましては、教育課長からお答えします。

○議長（依田俊良君）　教育課長。

○教育課長（小林哲三君）　東部中学校の瓦ですけれども、議員ご存じのように職員室の上のところの屋根瓦がはげたという状況であります。ご指摘いただいたように、施工の状況というところまで確認はとれていないところでありますけれども、かなり面積が広いところの屋根でありますので、安全管理という中で確認をさせていただきたいと思います。今回の21号の台風の風の強さというのが、如実に出ていた結果と思っています。検査の方をさせていただきたいと思います。

あと桜の木だとか、記念樹だとかということで植えられた木が、もう大きくなってきているということでございます。木々の更新だとか剪定計画というのはしていないということでありますけれども、その都度その都度言われて直しているというのが現状であります。できる限りちゃんと見回りをしていきたいと思っております。

○議長（依田俊良君）　ほかに。

阿部貴代枝さん。

○１１番（阿部貴代枝さん）　ちょっとこの補正予算の中とはちょっとずれるんですけれども、台風の関係で22日の夜でしたか、11時前後ごろに避難所開設のメールが入ったんですけれど、あの時間に避難所を開設したという、風がものすごく吹いたのは明け方でしたかしらね。その11時ごろ避難所開設で、高齢者の方がもしあれだったらそちらの方へ避難するようにと、そんなメールが入っ

てきたんですけれど、現実問題としてはそれは非常に難しいし、かえって危険なのではないかなと思ったんですけれど、どうしてその時点で避難所が、選挙もあって、いろいろなことがあって大変だったかもしれませんけれど、避難所が開設されて、それでその辺の開設された状況がどんなふうだったか教えてください。

以上です。

○議長（依田俊良君）　総務部長。

○総務部長（掛川卓男君）　避難所開設の状況ということでございますが、風雨の量の今後の予想ということが、予報が出てくる中で、それに対応して行ったということでございます。昼間のうちは風雨の量が、特に雨の量がさほど予想されていなかったという状況がございました。夜半に向けてそれが増える見込みが立ってきたというようなことの中で、そのような対応をしたということでございます。

○議長（依田俊良君）　よろしいですか。

佐藤千枝さん。

○８番（佐藤千枝さん）　今回の補正に直接関連はありませんけれども、台風21号の災害の前回いただいた災害状況整理表の中で、最後のところで、これは中電さんからの情報提供なのですけれども、停電になった箇所が幾つかありまして、発生日時が10月23日の日の３時50分から５時、５時10分、６時半というふうに停電箇所が結構多いのですけれども、こういう状況の中で具体的に、では停電が解除された時期がいつなのかというのを知りたいのと、それからその間、何かお聞きすると結構長い間停電だったという中では、そこに住んでいる該当する皆さんはどのような生活だったのか、また、その中で困りごととかあることをどのように把握されていらっしゃるのか、また、それについてのもし対応とかがあるのでしたら、お聞かせいただきたいと思います。

○議長（依田俊良君）　総務部長。

○総務部長（掛川卓男君）　停電の解除情報につきましては、中部電力からの情報提供によりますと、それぞれ地域によって違いますけれど、一番遅い復旧日時は10月25日の16時42分という情報を得ております。

停電した地域への対応につきましては、担当部長からご説明申し上げます。

○議長（依田俊良君）　健康福祉部長。

○健康福祉部長（柳澤利幸君）　福祉部門で、独居高齢者を中心に、安否確認という形で対応させていただきました。ただ、具体的に支援をしたという事例は今回幸いなことにございませんでした。みんなそれぞれ独自に対応していただいたというような状況でございます。

以上です。

○議長（依田俊良君）　よろしいですか。

（「なし」と言う人あり）

○議長（依田俊良君）　質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

（「なし」と言う人あり）

○議長（依田俊良君）　討論なしと認めます。

これから議案第71号を採決します。

お諮りします。本案を原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う人あり）

○議長（依田俊良君）　異議なしと認めます。

議案第71号は原案のとおり承認することに決定しました。

次に、議案第72号について質疑を行います。

平林千秋君。

○１２番（平林千秋君）　２点お伺いします。この契約は２億1,100万何がしというような契約でございますが、この契約に当たっての入札、落札状況及び入札予定価格、設定した最低価格がどのようなものかということが１つお伺いします。

それから２点目ですが、これ市長にお伺いしたいんですが、この湯の丸高原荘改修費２億何がしかの契約の原資には企業版ふるさと納税、９月議会で議決した１億円の一部を含んでおります。それで９月議会では、企業版ふるさと納税を含む寄附金の状況についてかなり論議になりました。補正予算の採決を延ばして、最終日に持ち越すという異例の措置もとられたんですが、市民の皆さんが関心を持って心配されているのは、事業規模に対して企業版ふるさと納税等寄附金を大半充てるという事業の特性から、実際にどれだけ収集できるのかということが焦点になっております。

市長は９月議会で、12月議会にその見通しをお示しするということをたび重ねて言明されておられました。今議会は臨時会でございますが、12月議会は間もなく開かれます。この集まり具合というのは、今、進めている約20億円超の湯の丸高原の新たな整備計画の根幹にかかわるものでありまして、12月議会で市長の報告に基づいて、議会としての審議対象に当然なるというふうに思います。

そこでお尋ねしたいのは、12月議会の審議の対象にする際、現在の進捗状況が那辺のところにあるのかということの詳細をお示しいただく必要があると思います。

９月議会では、最終日の前の日ですか、文書でもって状況についてお話がございましたが、12月議会でもその詳細を具体的にお示しいただく機会が必要だと思います。私たち議会の立場からすると、12月議会で質疑の設定をする場合、つまり質問通告等を出す場合は、事前にそういう情報を得た上で、それに基づいて質疑を組み立てるというのを当然常としておりますので、できれば議会開会前にそういうご報告をする機会を得たいというふうに思っているんですが、その辺の用意、12月議会に対するこの問題での市側の対応をどのようにお考えかということを示していただきたいと思います。

○議長（依田俊良君）　総務部長。

○総務部長（掛川卓男君）　湯の丸高原荘の改修工事の契約に関するご質問について、まずお答え

をいたします。

予定価格につきましては２億1,722万400円を予定価格といたしました。契約決定価格は先ほど申し上げたとおり２億1,189万6,000円でございます。最低価格につきましては、最低制限価格でございますが、１億8,900万円ということで設定をさせていただきました。ということで契約予定価格の先ほど申し上げた金額から最低制限価格の金額の範囲内で入札された方のうち、一番低い価格が契約決定になっております。

○１２番（平林千秋君）　応札したのは何社ですか。

○総務部長（掛川卓男君）　済みません、ただいま申し上げたのは税込みの金額でございました。応札いただいたのは全部で８社ございました。

○議長（依田俊良君）　平林千秋議員に申し上げますが、ただいまの発言は議題以外にわたって、ただいまは工事請負契約についての質疑で行っていますので、その旨をご理解いただきたいと思います。

平林千秋君。

○１２番（平林千秋君）　今、契約についての審議なんですが、その原資に企業版ふるさと納税が含まれております。それが今後どうなのかということは、今後にかかわることなので、改めてお伺いしたわけです。市長は12月議会で詳細を明らかにするということを言明されておりますから、今、その用意はどのようになっているかということをお尋ねしたので、この事業全体にかかわる問題としてぜひお答えいただきたいと思います。

○議長（依田俊良君）　市長。

○市長（花岡利夫君）　この湯の丸高原荘に係るふるさと納税、当初予算の中で補助残といいますか、補助対象が２分の１補助、更に補助対象の残りが起債、起債のうち30％が交付税措置があるということでありますので、残りの70％、起債の70％の返済原資に関しましては、個人版のふるさと寄附金や一般的寄附で賄っていきたいという計画を進めております。

そのうち一般寄附は1,000万円、更にはほかの個人版のふるさと寄附金で二千数百万円、これは設計の原資も入っておりますけれども、更には約１億円を見越しております企業版のふるさと寄附金のうち、約4,000万円に関して企業版ふるさと寄附金を充てていきたいということでございますので、今回の湯の丸高原荘における企業版ふるさと寄附金に関して、今年度中に１億円をまずお約束しております中で、この4,000万円に関してはめどが立っているということでございます。

なお12月議会に関しての詳細に説明するということに関しては、何ら変更はございません。

○議長（依田俊良君）　ほかに。

（「なし」と言う人あり）

○議長（依田俊良君）　質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

（「なし」と言う人あり）

○議長（依田俊良君）　討論なしと認めます。

これから議案第72号を採決します。

お諮りします。本案を原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と言う人あり）

○議長（依田俊良君）　異議なしと認めます。

議案第72号は原案のとおり可決されました。

以上で本日の日程はすべて終了しました。

会議を閉じます。

◎閉会の宣告

○議長（依田俊良君）　これをもちまして、平成29年東御市議会第２回臨時会を閉会します。

ご苦労さまでした。

（午前１０時４４分）